

事業番号	04 07 22	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	第3子以降の保育料減免事業			担当課	部局 県民文化部		
総合5か年計画	プロジェクト	7-2-3 活動人口増加プロジェクト		課・室	こども・家庭課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp		
		3 子育て支援体制の充実		実施期間	H27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	第3子以降の子どもの保育料を減免することで、少子化の一因ともなっている親の経済的負担を軽減し、理想の子どもの数を持てるようにする。					
現状 (予算編成時)	保育所等の保育料については、国の制度として、同一世帯から子どもが複数同時入所している場合、第2子は半額、第3子以降は無料の負担軽減が図られている。しかし、同時入所を要件とする国の軽減措置の対象外となるケースもあり、多子世帯の保護者の経済的負担感が大きい。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県として少子化対策に取り組むため、その一因である親の経済的負担を更に軽減する必要がある。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	出生数に占める第3子以降の割合の増加 H25:17.6% ⇒ H31:増加					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	第3子以降の保育料減免事業	補助金	市町村が、複数の子どもの同時入所を要件とせずに第3子以降の保育料を軽減した場合に、その軽減に係る経費を助成する。	0	307,960	309,795
			合計	0	307,960	309,795

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越			308,772	
		当初予算				309,795
		補正予算		308,772		
		合計(A)	0	308,772	308,772	309,795
	Aの財源	一般財源				
		県債				
		国庫支出金				
		その他	0	308,772	308,772	309,795
	決算額(B)			0	307,960	
概算人件費	職員数(人)		0.15	0.15	0.15	
	概算人件費(C)	0	1,239	1,241	1,241	
概算事業費(B(A)+C)		0	1,239	309,201	311,036	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
出生数に占める第3子以降の割合の増加	17.9%	17.9%	17.8%	未達成	H26から維持・向上

目標に対する成果の状況	第3子以降の保育料軽減制度の創設年であり、直ちに第3子以降の出生率の維持・向上にはつながらず、目標値には到達できなかった。「第3子以降の保育料の軽減」について積極的に広報を行うことで、支援の定着、第3子以降の増加を図る。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	市町村が、複数の子どもの同時入所を要件とせずに第3子以降の保育料を軽減した場合に、その軽減に係る経費を助成する。